

令和4年12月 南魚沼市議会定例会
一般質問順位表

| 質問順位 | 議席番号 | 質問者 | 日程 |
|------|------|-------|------------|
| 1 | 10 | 吉田光利 | 12日 (月) |
| 2 | 12 | 清塚武敏 | |
| 3 | 18 | 牧野晶 | |
| 4 | 7 | 中沢道夫 | |
| 5 | 2 | 川辺きのい | |
| 6 | 5 | 梅沢道男 | |
| 7 | 8 | 永井拓三 | 13日 (火) |
| 8 | 13 | 佐藤剛 | |
| 9 | 1 | 黒岩揺光 | |
| 10 | 9 | 勝又貞夫 | |
| 11 | 6 | 田中せつ子 | |
| 12 | 19 | 桑原圭美 | 14日 (水) |
| 13 | 3 | 大平剛 | |
| 14 | 14 | 寺口友彦 | |
| 15 | 11 | 塩川裕紀 | |
| 16 | 4 | 目黒哲也 | |
| 17 | 15 | 中沢一博 | |
| 計 | | 17名 | |

【質問方式】（質問制限時間は、いずれも答弁時間を含め 60 分）

一括質問一括答弁方式： 全質問項目を一括して行い、答弁も一括して行う。
（初回は登壇して行い、質問回数は 3 回まで。）

一問一答方式： 質問及び答弁を一問ずつ行う。（ただし初回の質問は、登壇して最初の質問項目のみをまとめて行う。質問回数に制限なし）

複合型一問一答方式： 一問一答方式において、質問大項目の最初の質問はまとめて行い、以降は一問ずつ行う。（質問回数に制限なし）

| 質問 順位 | 質問 内 容 |
|------------------|---|
| 1 | <p>1 子育て環境充実支援について</p> |
| 議席 | |
| 10 | <p>第2次南魚沼市総合計画でも子育て環境の充実が上げられている。現状、他市町村からも羨まれるような手厚く充実した子育て支援に取り組んでいることは理解している。しかしながら、市民や移住希望世帯に、子育て環境の充実にきめ細かく取り組んでいることが、正しく伝わっているかどうか。さらに充実した子育て支援の余地はあると思われるが、市長に伺う。</p> |
| 吉 田 光 利 | <p>(1) 市の格別なる優位性、あるいは特徴のある子育て環境の充実への支援策は、どのようなものか。</p> <p>(2) 保育園の送迎バスの運行状況はどのようになっているか。</p> <p>(3) 移住・定住世帯及び希望世帯に対する保育園への入園等の対応には、他市町村を含めた関係機関との連携と配慮が必要と思うが、実態はどうか。</p> <p>(4) ふるさと納税の一部を活用して、子育て環境充実支援のために基金を創設し、継続的な優位性のある支援を考えてはどうか。</p> <p>2 国葬での半旗掲揚について</p> <p>9月27日安倍元総理大臣の国葬が執り行われた。半旗を掲げ弔意を表した市長の決断に対し、大いに敬意を表したいと思う。そこで、今回の半旗掲揚について市長の考えを伺う。</p> |
| (一問一答方式) | <p>3 雪恋事業について</p> <p>(1) 雪恋事業の進捗状況は。</p> <p>(2) 一般社団法人南魚沼市観光協会と事業の関係性は。</p> <p>(3) 上越国際観光協会における事業の役割は。また補助金交付の有無は。</p> |

| 質問 順位 | 質問 内 容 |
|------------------|--|
| 4 | 1 原発依存から脱却し原発ゼロ・再生可能エネルギーの道に進むべきではないか |
| 議席 | |
| 7 | (1) 岸田首相は、政府のGX（グリーン・トランスフォーメーション）会議で、次世代革新炉の開発・建設、運転期間の延長に加え再稼働も加速するよう指示を出したが、方針の大転換をどのように捉えているのか。 |
| 中 沢 道 夫 | <p>(2) 核のゴミの処分方法が決まらないまま、稼働することだけが優先されてきた原発は、トイレなきマンションと批判されてきたが、こうした下での新增設や再稼働についての見解は。</p> <p>(3) 原発は気候対策としても役に立たないと言われているが、発電時に二酸化炭素を排出しないだけでライフサイクル全体では多く排出している。こうした点からも脱原発が必要と考えるが、見解は。</p> <p>(4) 原発回帰は再生可能エネルギーの普及の大きな障害になる。再エネで生み出された電力の送電網への接続拒否によって無駄にされている。こうした点の改善が必要と思うが、見解は。</p> <p>(5) ロシアによるウクライナ侵略によって、原発が軍事標的になることが示され、原発が内包する新たな危険性を浮き彫りにした。原発回帰はこの点からも許されないと思うが、考えは。</p> |
| (一問一答方式) | <p>2 加齢性難聴者への補聴器購入補助制度の創設について</p> <p>加齢性難聴者に対する自治体の補助制度は新潟県内でも大きく前進している。市も創設する考えはないか伺う。</p> |

| 質問 順位 | 質問 内 容 |
|----------|--|
| 5 | 1 物価高騰から暮らしと地域経済を立て直す施策について |
| 議席 | (1) 物価高騰による暮らし・産業・地域経済への影響及び賃上げを軸にした実体経済の立て直しについて、認識を伺う。 |
| 2 | (2) 国に対して、中小業者の賃上げを進める施策を講じるよう求めると同時に、医療施設や福祉施設などの賃上げとそのための支援を実施すべきではないか。 |
| 川 | (3) 消費を喚起するために、消費税を緊急に5%に引き下げること |
| 辺 | を国に提案すべきではないか。 |
| き | (4) 中小企業・小規模業者や農林水産業者は、長引くコロナ禍、 |
| の | 物価・原材料の高騰によって苦しめられている。どのような対策を講じるのか。 |
| い | 2 市民の移動を守ることに |
| き | (1) 高齢ドライバーが移動の不安なく、免許証を返納するために、 |
| の | 現在どのような対策を講じ、今後講じようとしているのか。 |
| い | (2) 市民バスの利用状況をどう評価しているか。利便性を向上させるべきではないか。 |
| き | (3) ドア・ツー・ドアでの移動の需要が高まっている。デマンドタクシーを導入すべきではないか。 |
| の | 3 豪雪地で誰もが安心して暮らし続けられることについて |
| い | 住宅除雪援助事業に期待し、以下について問う。 |
| き | (1) 申請にあたっては、除雪事業者等は申請者自身が決める必要があるが、高齢化で除雪事業者等を探すことが困難になっている。市が紹介、あっせんする制度を立ち上げるべきではないか。 |
| の | (2) 冬期間家を空けても対象とすべきではないか。 |
| い | |
| き | |
| の | |
| い | |
| き | |
| の | |
| い | |
| き | |
| の | |
| い | |
| き | |
| の | |
| （一問一答方式） | |

| 質問 順位 | 質問 内 容 |
|----------------------------------|---|
| 9 | 市のコロナ支援事業で私的流用があったと報道されたことについて問う |
| 議席 | |
| 1 | |
| 黒 岩 揺 光 (一問一答方式) | <p>コロナで低迷した観光業界を支援するために市が実施している雪恋キャンペーンの代金について、上越国際観光協会の前協会長が約1,900万円を私的流用したと、令和4年11月30日の新潟日報で報じられた。令和2年にも、プレミアム付商品券事業で、農協職員による不正購買があり、市のコロナ支援策の不正事案は、これで2度目となる。どちらの事業にも共通しているのは、実施主体が市観光協会という点だ。物価高騰で市民生活が疲弊している中、支援事業の不正に対しては毅然とした態度で対応すべきと考える。</p> <p>(1) この件について単なる延滞行為ではなく、私的流用と認識しているのか。</p> <p>(2) この件の時系列を伺う。</p> <p>(3) 雪恋第2弾が終了した今年4月時点で、上越国際観光協会から市観光協会へ約1,000万円の未納があったにもかかわらず、市に報告があったのが今年10月中旬だったとのことだが、なぜこれほど時間がかかったのか。</p> <p>(4) 10月にこの件を把握してから、これまでどんな調査をしてきたのか伺う。</p> <p>(5) 新潟日報の報道がなくても、市からこの件について発表する予定はあったのか伺う。</p> <p>(6) 市観光協会と、今後、こういった再発防止策を検討しているのか伺う。</p> |

| 質問 順位 | 質 問 内 容 |
|----------|--|
| 10 | 1 原発の危険性の認識とその災害対策について |
| 議席 | |
| 9 | (1) 市は原発の危険性をどのように認識しているか。また、万一、柏崎刈羽原発で災害が起きた時に、市が受ける影響はどのようなものと考えているか。 |
| 勝 | (2) いつ起きるか分からない原発災害に対して、実効性のある避難計画、原子力防災訓練、市民への周知、安定ヨウ素剤の備蓄など、事前対策は十分か。 |
| 又 | 2 教育について |
| 貞 | (1) 学力向上は達成できたか、その自己評価は。 |
| 夫 | (2) 市内の小学校・中学校の教育目標を統一するという考え方はないか。学校ごとの特徴についてはそれぞれの学校の重点目標に盛り込む方法もあると思うが、市の考えは。 |
| (一問一答方式) | |

| 質問 順位 | 質問 内 容 |
|---|--|
| 13 | <p style="text-align: center;">市の空き家対策について</p> <p>現在、全国的に空き家が増えており、市でも今年10月に空家対策特別措置法に基づく略式代執行が行われた。 空き家対策は必要であると考えているが、市の現状と対策を伺う。</p> |
| 議席 | |
| 3 | |
| <p style="text-align: center;">大 平 剛</p> <p style="text-align: center;">（一問一答方式）</p> | |

| 質問 順位 | 質 問 内 容 |
|----------|---|
| 14 | 1 人口減少の中での医師確保について |
| 議席 | 医師不足解消のため、民間診療所の新規開設、事業継承に対して助成を考えるべきではないか。 |
| 14 | 2 雪冷熱を利用した雪発電について |
| 寺 | 旭川市や青森市の例に倣い、雪発電研究に踏み込む時期ではないか。 |
| 口 | 3 水道施設を利用した小水力発電について |
| 友 | 全国で実用化されている水道送水管・配水管を利用した小水力発電を考える時期ではないか。 |
| 彦 | 4 若者の移住・定住のための空き家対策について |
| (一問一答方式) | 空き家対策を移住・定住策とつなげるために、空き家解体費への補助金創設と空き家再生費用への補助金増額を考える時期ではないか。 |

